

学校番号	学 校 名
21	大垣北高等学校

学校教育目標	人間尊重を基調とし、智・徳・体の調和のとれたたくましく豊かな人間性を育み、高い志とグローバルな視野をもって人類・社会に貢献できる有能な人材を育成する。そのため、“誠実・友愛・努力”を本校の生活信条とし、その具現に努める。	
< 教育指導の重点 > 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 働き方改革と教育の質の担保の両立を図ります。	① 部・同好会活動規程の徹底、インフォメーションの積極的な活用、勤務時間外の保護者の連絡手段の見直し、全ての校務分掌における業務の見直し、最終退校時間の設定等により、時間外勤務時間を縮減し、生徒と向き合う時間を確保することで、教育の質の向上を図ります。	① 1か月の時間外勤務が80時間を超える職員をなくします。
2 生徒の実態に即した授業を展開し、確かな学力の伸長を図ります。特に、2021年度大学入試の改革に対応する授業を実践します。	① 学校全体及び各教科において、ALを視点とした授業改善の目標を掲げ、実践研究を行います。 ② 1・2年生において、これまで週2時間で実践していたSGHの学校設定科目の内容を見直し、思考力・判断力・表現力を育成する体系的な学びを週1時間で実現します。	① 全ての教員が、授業改善の目標と関連付けた公開授業を年2回以上実施し、他の教員の授業も年2回以上参観します。 ② 平成31年度から実施する総合的な学習の時間の効果的な教育課程を構築します。
3 主体的に進路を選択決定できる能力の育成と進路志望の実現を図ります。	① 平日の補習授業や土曜日の特別講座、各種テストに向けた緻密な学習指導に加え、3年生に対する国公立大学個別学力検査直前までの特別編成授業等を通して、進路志望の実現に向けた学力を育成します。 ② 2021年度の大学入試の改革に向けた情報収集を迅速かつ正確に行い、新たな大学入試に対応できる指導体制を構築するとともに、ポートフォリオを導入し、将来進むべき道を自ら主体的に考える力を育成します。	① 最難関大学20人以上、難関大学50人以上、国公立大学230人以上の合格を目指します。 ② 大学入試改革に関する情報共有を随時行うとともに、ポートフォリオの導入及び活用状況の確認を年3回以上行い、適切な進路指導に繋がります。
4 自ら思考・判断でき、心身共に健全で品格ある生徒の育成を目指します。	① 「交通安全」「情報モラル」「薬物」「人権」に関する講話やスマートフォンに関するLHRを通して、人権及び生命を尊重する意識や社会人になるためのモラルの育成を図ります。 ② 身だしなみ指導やMSLによる交通安全啓発活動及び挨拶運動を通して、規範意識の高揚を図るとともに、マナーの育成・向上を図ります。	① 「交通事故ゼロ」「情報モラル違反ゼロ」「いじめゼロ」を目指します。 ② 毎週金曜日の身だしなみチェックデー及び年間6回の身だしなみ強化週間を実施し、端正な身だしなみを保ちます。また、毎月2回のMSLによる交通安全啓発活動及び挨拶運動を実施します。